

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	川崎市
取組市町村名 取組団体・企業名	川崎市古川保育園
取組の名称	3者連携集会 歯の話
実施時期	令和8年6月4日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☒ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☒ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎないやせすぎない ☒ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☐ 8 食べ残しをなくそう ☐ 9 畜産を応援しよう ☐ 10 食・農の体験をしよう ☐ 11 和食文化を伝えよう ☒ 12 食育を推進しよう
取組内容	園児が歯に関する話を聞き、歯を大切にする方法を知ることを目的として行いました。対象は3歳児24名、4歳児27名、5歳児20名です。3歳児と、4、5歳児の2回に分けて集会を行いました。 はじめに看護師より、よく噛んで唾液を出し、歯磨きの最後には仕上げ磨きをしてもらうことの大切さが伝えられました。栄養士からは、歯を強くするために必要となるカルシウムについて、キャラクターの「カルちゃん」人形を用いて説明を行いました。 まず、カルシウムが比較的多く含まれている食品として牛乳、小松菜、桜海老のイラストを示し、クイズを行いました。そして、牛乳一杯に含まれるカルシウムの量を、カルシウム1mg=1カルちゃんとして牛乳のコップに見立てた容器の中から取り出し、視覚的にその量を示しました。 集会後も牛乳が提供されるおやつ時間に、カルちゃんの人形を持って喫食の様子を見に行くなどし、カルシウムの重要性に対する理解を促しました。 牛乳に含まれる「カルちゃん」の量に驚き、積極的に牛乳を飲もうとする姿や、「カルちゃん」に親しみをもち、カルシウムの入っている食材に興味をもつ様子が多くの園児から見られました。